

Weekly Report
No.2325



イマジンロータリー
2022-23 年度
国際ロータリーテーマ

Hashima Rotary

2022-23 年度 会長方針

「ロータリーの回帰・研修・改革」

会長 岩田 勝美 幹事 林 秀樹 会報委員長 平松 暁仁

Rotary 事務所：〒501-6255 羽島市福寿町浅平 3-106 TEL (058) 392-2888 FAX (058) 391-2260
例会日：毎週火曜日 12:30~13:30 例会場：西松亭 E-mail：hashima@ccn.aitai.ne.jp

本日のプログラム

第 2602 回 2022 年 11 月 15 日(火)
『プログラム卓話』
「岐阜から世界へ」
ー輸出トレンドとジェトロ活用事例ー
岐阜貿易振興機構 ジェトロ岐阜所長 大澤 淳様

次回例会のご案内

第 2603 回 2022 年 11 月 25 日(金)
『岐阜サンリバー RC 創立 30 周年記念式典』
場 所：大垣フォーラムホテル
式 典：16:00~17:00
祝 宴：17:30~20:00

《Zoom 例会中継のご案内》 ID : 556-098-4805 / パスワード : 4361 例会欠席の際はぜひご視聴ください

前回例会の記録

第 2601 回 2022 年 11 月 8 日(火)
『クラブフォーラム』 *R 財団寄付
卓話「やさしい R 財団」
国際ロータリー第 2630 地区
R 財団資金推進小委員会 委員長 加瀬 久照 様

会長の時間



会長 岩田 勝美

11 月 5 日土曜日、10 時半受付開始、4 時半終了と長時間、地区財団セミナーが岐阜グランドホテルで開催されました。当クラブからは次年度柳原会長、佐溝幹事が出席し、私は地区研修委員会委員長として出席しました。2019-20 年度 R 財団グローバル補助金奨学生（多治見 RC 推薦）20 年から厚生労働省勤務の渡邊真理子さんの基調講演に始まり、財団補助金は今回当クラブが頂いた「地区補助金」と海外での奉仕活動に使う事が出来る「グローバル補助金」があり、申請方法や可否の判断基準の説明をはじめ、各担当小委員長が理路整然と説明し、流石、当地区の金庫番の委員の皆さんは優秀な方ばかりだと感じました。終わり近くにポリオ（小児麻痺）の説明に使われた古いニュース映画は衝撃的でした。

6 日の日曜日は岐阜信長まつりが過去最高の 62 万人を集め、梨泰院の事故直後という事もあり全国的に注目を集めました。流石と言われ全国に誇れる祭りになりま

した。梨泰院は 1㎡に 16.6 人、岐阜は 1.3 人だったそうです。

前厄、本厄の 2 回国府宮裸祭りに出た事がありますが、奉賛会の人に聞いた事をしっかり覚えています。人の圧力で肋骨が折れるのでファイティングポーズで守る事と、禪はプロに締めてもらう事です。解けた禪の端が踏まれると動けない状態になり、押されて倒れた上に次々と人が乗るので圧死するという話です。自分の意思で動くことが全くできない経験があるので、梨泰院の状況はよく分かりました。

今月は財団月刊です。川崎財団委員長によるクラブフォーラムです。地区 R 財団資金推進小委員長、津 RC・加瀬久照様に卓話をしっかり聞き、皆さんで財団の知識を深めたいと思います。

クラブフォーラム R 財団

「やさしいロータリー財団」



国際ロータリー第 2630 地区
ロータリー財団部門
資金推進小委員会
委員長 加瀬 久照様

日ごろは、羽島ロータリークラブの皆様には、ご寄付また補助金事業など財団活動に多大なるご支援ご協力賜り誠にありがとうございます。

本日は「やさしいロータリー財団」と題しましてお話をさせていただきます。

研修や、本日のような卓話などで皆様にロータリー財団の説明を行っておりますが、なかなか簡単にご理解いただけるような内容ではないことと思います。これからも試行錯誤し、より良い委員会を目指し邁進いたします。

「世界でよいことをしよう」を掲げロータリー財団は「人道奉仕」を提唱し、ロータリークラブの大きな使命である「職業奉仕理念の実践」に加え活動しています。2013-2014 年度に発表されました「未来の夢計画」が現在の補助金システムの礎になって 10 年を迎えこれからは各クラブへのご理解をさらに深めていくことが委員会の役目と考えます。

当地区ロータリー財団委員会は、「資金推進小委員会」財団へのご理解とご寄付の増進、「ポリオプラス小委員会」ポリオ根絶活動、「資金管理小委員会」厳正な補助金管理、「補助金小委員会」補助金や奨学金活用の推進、「ロータリー平和フェロシップ小委員会」平和フェロ奨学金、の 5 小委員会で構成し活動しております。

高橋ガバナーの方針のとおり、おもに年次基金寄付 EREY150 ドル以上とポリオプラス基金寄付 30 ドル以上、恒久基金寄付をクラブ全体で 1 千 \$ 以上を目標に寄付の増進にご協力をお願いしております。

また、ロータリーカードの普及にも力を入れており、ポリオプラス基金寄付にも貢献でき、クラブで活用することが出来ます。

最後に、ロータリー財団は国際ロータリーに併設された法人ですが、理念的にも、実際的にも、一体の組織として機能しています。

国際ロータリーは会員からの会費によって支えられ、ロータリー財団は自発的な寄付によって支えられています。

クラブと地区は、ロータリー財団から授与された補助金を活用して、より良い町や世界を築くための補助金プロジェクトを実施しています。

補助金を申請しない年度であっても、ロータリー財団への寄付は、「未来への投資」とお考えいただき、R財団へのご理解とご寄付をお願いいたします。



委員会報告

ロータリー財団委員会

ロータリー財団寄付のお願い

- *年次寄付：100 ドル以上
- *ポリオ寄付：30 ドル以上
- *ロータリーカード入会

皆様のご協力をお願いいたします。

なお、百万ドルの例会食事代分を合算寄付いたします。

R財団研修セミナー報告



会長エレクト 柳原 望成

今回、第2回ロータリー財団研修セミナーに会長エレクト 私と副幹事佐溝会員、岩田会長の3名で出席させていただきました。昼12時から16時30分の間セミナーを受けました。やはり正確な時間管理でセミナーが終わりました。内容としましては、1回目も私が参加しまして、同じような内容で2回目ですので大体把握いたしました。

ロータリー財団の補助金は、地区補助金とグローバル補助金があります。地区補助金とは羽島ロータリーとして今年度の補助金事業が羽島文化センターで開催されました。また、2630地区の補助金事業は26地区の補助金事業が30万～限度額180万位採択され実行されたようです。補助金の設定については、3年前の羽島クラブの財団への寄付金は、一人当たり168ドルであり、30名の会員数をかけると130万ドルです。羽島ロータリーとしての大きな補助金事業である、今回の竹田恒泰氏講演事業が行われました。後は、グローバル補助金事業です。こちらは奨学金等に使われるようです。グローバルとは国際化ということですね。各地域のクラブは12月末までに申請をすることの様です。

最後に国際ロータリークラブのポリオ根絶の話があり、日本では小児麻痺がポリオということです。日本は無くなり、世界として99%ウイルスが無くなり、100%になるまで寄付を募って活動するとのことでした。以上、柳原会長エレクトの報告です。

第3回 I DM報告

日時：10月21日(金)

場所：西松亭

テーマ：親睦家族

出席者：リーダー：西松 永根

R研修情報委員：野中 学

青木まき子、加藤大輔、加藤隆康、

森 輝廣、山下 正弘 【計8名】



野中 学

先ず、「親睦」とは何かという所からロータリーについて詳しく書かれた資料を活用して勉強会を始めました。

その資料には親睦 (Fellowship) とは、ロータリーの二本の柱として、ロータリアンのほとんどは親睦と奉仕をあげます。新しい年度が始まると新会長の挨拶にも決まって親睦と奉仕という言葉が述べられます。親睦と奉仕がロータリー・ライフを支える二本の大きな柱であることは疑いのない事実です。

ロータリーは敢えて親睦と奉仕の解釈を、世界一般の人達が考える解釈と異なる次元に置いています。ロータリーが定義する親睦と奉仕は、いかなる辞書を引いても正しい解釈が活字化されていないロータリー独自の概念であり、それを正しく理解しない限りロータリー思想の原理を語る事は出来ないのです。

この読み合わせをした際に、改めて親睦と奉仕という言葉の意味を考えさせられました。

その中で私が最も印象に残った文章は、悩み事を相談する真の友人こそロータリーの友でなければならず、ロータリーの友情、即ち親睦を更に高めなければなりません。

もし事業不振の為、退会を余儀なくされる会員がいたとすれば、そのクラブには真の親睦が無かった事を証明する事になるのです。職業上の相談はどんなことでもクラブ内の友人に相談できる。どんなことを相談しても、自分のマイナスなって帰ってくることは絶対にない。これが可能なクラブこそが親睦のあるクラブと言います。その前提となるのが一人一業種制度なのです。

この言葉を改めて活字で読み合わせ、とても深い意味を感じ、親睦と奉仕について考えを改めさせられました。

出席委員会

- ・本日の出席率
出席規定会員数 35名中 27名 77.14%
- ・10月22日の補填出席率
出席規定会員数 31名中 23名 74.19%

ニコニコBOX委員会

◎ニコニコBOX

◆加瀬 久照様 (津RC)

国際ロータリー第2630地区R財団部門
資金推進小委員会 委員長
卓話でおじゃまいたします。

◆岩田 勝美君 林 秀樹君 佐溝 勝樹君
西松 永根君 荒木 義男君 森 輝廣君
天野 洋和君 梁 麗娜さん 野中 学君
加藤 隆康君 久米 勉君 栗山 浩幸君

虫賀 大輔君 川崎 正一君 青木まき子さん
木寺 祐樹君 横山 方彦君 加藤 大輔君
小椋由美子さん 辻井 晃君 柳原 望成君
丸山千恵さん 杉山 大地君 兼松 秋生君
立川 靖君 山下 正弘君

本日は「クラブフォーラム」です。2630地区R財団資金推進小委員会の加瀬久照委員長より卓話をいただきます。R財団への理解を深めましょう。

◎仕合せ貯金

森 輝廣君 佐溝 勝樹君

幹事報告 (第2601回)

- 11月9日 (水) 会員増強委員長会議
18:00よりZoomにて開催【増強委員長】
- 11月12日 (土) 職業奉仕研修セミナー
13:00より岐阜グランドホテルにて開催
【会長・職業奉仕委員長】
- 次回例会は11月15日 (火) 『プログラム卓話』
卓話 『岐阜から世界へ
—輸出トレンドとジェトロ活用事例—』
日本貿易振興機構ジェトロ岐阜 所長 大澤 淳様
- 新会員候補者1名へのR研修情報委員会インフォメーション完了。本日会員の皆様に告知。
- 11月のメイクアップ一覧をホームページに掲載
- 回覧内容
①国際ロータリー日本事務局より『財団室 NEWS』
②2023年国際ロータリー年次大会 (メボル大会)
参加旅行募集案内【TNK 東日観光株】

12月の行事予定

6日 (火) 第2604回 『クラブ年次総会』

*お祝い行事

◎例会後 第6回理事役員会

8日 (木) ガバナー杯チャリティゴルフ

岐阜西濃グループ予選会

関ヶ原CC 9:43 out / 9:45 IN

13日 (火) 第2605回 『クラブフォーラム』

*社会福祉協議会への義援金寄付

18日 (日) 第2606回 『年忘れ家族例会』

ヒルトン名古屋

点鐘 17:50 家族会 18:00~20:00

20日 (火) 18日 (日) へ例会変更

27日 (火) 休会